

国民スポーツ大会 長野県成年女子選手選考基準

令和7年4月1日現在

長野県ソフトボール協会成年女子の国民スポーツ大会における選手の選考基準を以下のとおり定める。

【基本原則】

北信越国スポにおいて活躍し、本国スポ出場に貢献することができる選手を選考する。

【選考の基準と方法】

1. 国民スポーツ大会出場資格を有している選手を選考対象とする。
2. 協会は、国民スポーツ大会成年女子選抜チームを構成するため強化スタッフを構成する。強化スタッフは、大和電機 Blue Lakers、松本大学女子ソフトボール部の監督と協会国スポプロジェクト委員で構成する。
3. 選手選考会は、状況に応じてトーナメント方式又はリーグ戦方式による試合、強化練習会による方式をとる。
4. ふるさと選手制度活用による選手については、該当選手に対して事前に国民スポーツ大会選手選考会の通知をする。所属チームの大会等で参加できない場合を除き可能な限り選手選考会に出場するものとするが、参加できない場合は強化練習会に参加する。
5. 協会は、選手選考会の他、選手の能力を見極めるため年間通して強化練習会を開催する。強化練習会は、一般的な練習の他、県外チームを招聘した強化試合を含む。
6. 選考会等における選手の評価、選考の観点は次のとおりとする。
ソフトボールの特性から、数値などの客観的基準を設定することは難しいが、評価の目安とし以下の目標対を定める。
〔投手〕ファーストボールの平均球速が95km以上あること。
コントロール・球種の豊富さ・変化球のキレ
〔捕手〕キャッチング能力・スローイング能力(捕手捕球→送球→二塁捕球の一連タイム 1.85 秒以内)・試合状況や配球に適した判断力や洞察力
〔野手〕守備力:あらゆる打球への反応・判断・スローイング能力(遠投50m以上)
攻撃力:基本的な打撃力・状況に応じた攻撃姿勢と技術・
走力(30m走 4.95 秒以内・塁間走 3.20 秒以内)
7. 強化スタッフは、選考会等の結果に基づき当該年度の国スポ候補選手を20名程度リストアップし、強化スケジュールについて協議し決定する。

8. 選抜チームの監督は、強化スタッフにおいて、指導者資格・チームマネジメントの実績・候補選手の陣容等を総合的に協議・決定し、協会において任命する。
9. 国民スポーツ大会参加資格の特例措置の該当トップアスリートが出場可能な場合は、選考会等を欠場であっても協会の決定をもって優先的に北信越国スポ及び本国スポの県代表選手とすることがある。
10. 選任された監督は、強化スタッフとの協議の下、エントリー締め切り前の適切な時期に、国スポ候補選手の中から、最終選考者13名を決定する。
11. 協会は、選考の結果を選手の所属チームの代表者を通して選手に通知し、選抜チーム監督及び選手には長野県指定書を交付する。また、協会ホームページ及び広報誌(ソフトボール長野)を通して公開する。
12. 協会は、選考基準を協会ホームページに公開すると共に登録チームに通知する。

【確認事項・その他】

選任された監督及び選考された選手には、当該年度を通して長野県代表であることを自覚した行動を求める。また選考以降の国スポ強化練習、強化試合、レベルアップのための研修会や講習会等に参加すること。これに参加しない選手は内定(決定)を変更する場合もある。